

室神山

学校便り
平成28年12月16日号
江津市立江津東小学校長 安食 徹

あと4日の登校で、2学期が終わります。保護者や地域の皆様方には、本校の教育活動に対し格別なるご支援ご協力をいただき、お陰様で無事2学期を終了することができそうです。衷心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。来年も引き続きご支援ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

学習発表会



11月19日（土）に学習発表会を開催しました。保護者の方々、地域の方々に多数おいでいただき、盛り上げて頂きましたこと、本当に感謝です。子どもたちの一生懸命な姿をご覧頂き、温かく見守りご声援をかけて頂きましたこと、子どもたちの胸に強く焼き付いたことだろうと思います。

また、終了後はPTA主催の巻き寿司作りが行われ、全校児童が参加しました。一緒に作り上げることの楽しさを味わい、いい思い出になったと思います。味もとても評判がよかったようです。恒例行事にしてほしいという意見もちらほら聞かれるほど、一体感を高める上で、大成功の行事になりました。



途中の校長挨拶を以下に抜粋して紹介します。

～前略～着任して、7ヶ月ちょっとが過ぎました。本当に来て良かったと感じている今日この頃です。私に残された時間は後、3年と5ヶ月ですが、江津東小学校のため、一所懸命に頑張っていきたいと思いますので、どうか、今後とも、ご理解とご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

3月の引き継ぎで、嘉戸哲治前校長より「江津東小の子どもたちはいい子ばかりです」と強く言われましたが、本当でした。その上、保護者も素晴らしい、地域も素晴らしい、職員も素晴らしいときたもので、校長としては感謝することぐらいしかできません。子どもたちは、元気でやんちゃもするけど、本当にみんないい子です。これは皆さんが見守ってくださっているからこそだと思います。

人は眼差しの中で成長します。温かい眼差しの中でなら、なおさらです。本当に有り難うございます。衷心より感謝申し上げます。また、子どもたちだけでな

く、学校もそうです。皆さんの温かい眼差しの中で、学校がこれまで支えられ、成長してきました。保護者の皆さん、地域の皆さんに愛されてきたからこそ、今の江津東小学校が在り、これからも在り続けます。～略～

今日の学校教育においては、保護者、地域との連携を深めることの重要性が叫ばれています。そういう意味では、本校は本当に恵まれています。すこやか広場や見守り隊、読書ボランティア、東っ子を語る会。また、今回J P Xでお世話になったサンピコ江津の皆様など、体験学習でご協力いただいている様々な方々に囲まれていること、そしてお気づきの点を率直に伝えてくださることなど、たくさんの有形無形のご支援をいただき、子どもたちの日々が安全かつ平穩に流れていっています。これは決して当たり前ではありません。皆様の支えがあってこそと感謝の念に絶えません。有り難うございます。

本日の学習発表会においても、終了後、本校P T Aの主催による巻き寿司作りが行われます。本校ができて、今年で37周年ということもあり、記念の意味も込められた37mメートルの巻き寿司作りです。これは、来年度、文部科学省指定の人権・同和教育の研究発表を行うことになっている本校が、P T Aとしても研究指定を受けており、その活動の一環として、実施されるものであります。金村P T A会長の強力なリーダーシップにより、実現の運びとなりました。どうかたくさんの方々に参加していただき、盛り上げていただきますようお願い申し上げます。本校を基点に、地域の一体感を強化する一助となれば幸甚に存じます。どうかよろしくようお願い申し上げます。

私は歴史上の人物で聖徳太子が好きです。聖徳太子は隋の煬帝に、「日の出る処の天子、書を日没する処の天子に致す」との書状をしたため、煬帝の怒りをかいました。しかし、日本はその後にも独立を堅持しました。勇気ある日本人の心はそう簡単には折れないのです。奇しくも、本校は江津市で一番東に位置する学校です。山椒は小粒でもピリリと辛い。気骨のあるたくましい東っ子の育成のために、職員一同、全力で頑張っていきたいと思えます。どうか、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

挨拶をしめたいと思えます。最後に、本日の発表会に向けて、短い練習期間の中で、子どもたちは一生懸命に頑張ってきました。これまでの発表はいかがだったでしょうか。残り半分、子どもたちは変わらず頑張ると思えます。これまでの子どもたちの頑張りに対する労いとこれから頑張る子どもたちへの応援の気持ちを込めて、一本締めでしめたいと思えます。そして、一本締めには子どもたちへの惜しみ無い温かい眼差しと支援をいただいている皆様方に向けての感謝と、これからの江津東小学校、そして、この日の出る地の発展という未来への祈念も込めたいと思えます。それではご協力の程、どうかよろしくようお願い申し上げます。

一本締めで挨拶をしめるということを今回初めてやりました。「飲み会じゃあるまいし」とお叱りを受けるかなという心配もありましたが、発表会終了後の巻き寿司作りに向けて、何か共同作業的なものを作りたいと思い、ない知恵を絞りながら考えました。実際にやってみると、皆さんが大変協力的でとてもうれしく感じ、元気をもらえました。どうか今後とも校区全体が一体感を持って、学校・家庭・地域が共に支え合っていけるよう、ご理解ご協力の程どうかよろしくようお願い申し上げます。

第2回東っ子を語る会

11月24日(木)に2回目の東っ子を語る会を行いました。学校の授業の様子を見た後、情報交換会を行いました。校区内で出没する野生動物の問題、下級生に優しく接することができる東っ子のよさ、挨拶をもう少しがんばっ



てほしいことなど、様々な意見交換がなされました。学校を温かく見守ってくださっていることを感じ、うれしく思いました。今後も健やかな東っ子の育成のため、職員一同一生懸命にがんばっていきたいと思います。

音楽鑑賞会

11月25日（金）に『グラントワアウトリーチ 木の温もりを感じるチェロとファゴットのコンサート』という音楽鑑賞会がありました。林千夏さん、木村恵理さんのお二人の演奏家に来て頂き、素敵な音楽に触れることができました。子どもたちの知っている曲もあり、みんな集中して聴いていました。最後は校歌を大きな声で歌って終わりました。演奏体験や楽器に触れてみるなどの企画もあり、子どもたちの興味・関心が高まったと思います。



ミニ・バスケットボール交歓会



12月2日（金）に、ミニ・バスケットボール交歓会が行われました。男子も女子も全勝するという快挙を成し遂げました。審判からも、スポーツマンシップにのっとった爽やかな態度が立派だったと、褒めてもらいました。やるべき時にきちんと実力を発揮できる集中力が素晴らしいと思います。交歓会に向けてチームワークを高めながら取り組んできた練習、チームメイトを大切にし合い、深めあった絆がこのような成果を呼び込んだものと思います。小学校生活も4ヶ月を切った6年生ですが、この調子で残りの小学校生活を充実させていってほしいと思います。

	男子	女子
第1試合	48対10（対川波戦）	26対12（対津宮戦）
第2試合	20対4（対津宮戦）	14対12（対高角戦）
第3試合	30対4（対渡津戦）	※女子は2試合



なかよし集会 小・中学校合同人権集会

12月5日（月）になかよし集会（全校参加）、9日（金）に小・中学校合同の人権集会（高学年参加）が開かれました。人権について考えを深める良い機会となりました。なかよし集会では『なかよし宣言』への取り組みについて各学年が発表したり、きらきらコンサートで発表する内容を5年生が紹介したりして、充実した集会になりました。また、小・中学校合同人権集会では、中学生の先輩が中心になって、劇やKJ法による話し合いなど様々な工夫を凝らして集会を充実させてくれました。これらの学びを通して、人権について考え、人権感覚を高め、素敵な学校、校区にしていけたらと願っています。来年度の文部科学省指定の人権



江東中生徒による劇



班ごとに発表



先輩と共に校歌斉唱

・同和教育の研究発表会に向けても、一生懸命に取り組んでいきたいと思いません。

J P X 【起業体験学習】のまとめ（6年）



12月8日（木）に6年生が取り組んできた起業体験学習のまとめがありました。収益を計算したり、活動の反省をしたりして、これまでの活動を振り返りました。実際の現金を使っでの学習活動だからこそ得られた学びも多かったと思います。アンケート結果から、児童の達成感や学びの深さが伝わってきました。J P Xのプログラムには、江東中学校も取り組んでおり、6年生は中学校でも再チャレンジのチャンスがあるかもしれません。今回の学びを生かして、身につけていき、自立の力を高めていってほしいと思います。



キラキラコンサート

12月11日（日）に、NPO法人ちやいるどりーむ主催のきらきらコンサートが市民センターで開催されました。今年度は江津東小学校5年生が参加し、ダンス、メッセージ、歌を堂々と発表しました。石見智翠館高校吹奏楽部も素晴らしい演奏を披露したり、読み聞かせがあったりと思い出に残る楽しい時間になったと思います。



保・小交流会

12月12日（月）に、あさり保育園、さくら保育園の園児を招いて、保・小交流会を開催しました。1・2年生が一生懸命準備したゲームや催し物により、楽しい時間となりました。1・2年生も保育園児が楽しんでくれて、達成感を味わうことができたと思います。来年度の再会が楽しみになったことでしょう。



お知らせ

今年も国際ソロプチミスト石見より、子どもたちのために図書券を寄贈して頂きました。有効に活用していきたいと思います。ありがとうございました。

また児童会が中心となり集めた赤い羽根共同募金は8265円で、先日社会福祉協議会に渡しました。子どもたちの温かい気持ちのこもった浄財として社会福祉に役立てられます。